



### 3年米文学ゼミアンケート調査 <米文学・本合ゼミ>

#### 1. 米文学ゼミを選んだ理由（米文学において興味のあるテーマ）

- 元々は黒人奴隷の歴史に興味を持っていたので、アメリカの人種差別（白人が他の人種よりも優越な社会）について学びたいと思ったから。
- 文学に興味があり、英文学とも迷ったが、アメリカの方に魅力を感じたから。
- アメリカ文学の暗い感じの雰囲気が好きなので。ファンタジーよりも現実的な感じの話が好きで選びました。
- *The Great Gatsby*を見て、アメリカンドリームに興味を持ったため。
- 米文学について興味があったから。1・2年次で米文学について学習し、面白かったから。
- 人間の心の機微が細やかで、興味深かったため。
- 植民地時代におけるアメリカに興味を持ったから。どのような状況だったのか、文学作品から、学んでみたいです。
- 目まぐるしい発展をし、今では世界一の経済・政治的強さをもつアメリカの文学的背景をみたかったから。
- 文学に興味があったから。
- *The Great Gatsby*など、アメリカンドリームや、フロンティアの開拓など、アメリカならではの夢をテーマにした作品に興味があったので選びました。
- 洋書に興味があり、洋書が本来持つ奥深い意味を解明していきたいと思った

から。

- 19世紀のアメリカ女性に関するものに興味があったため。
- 清教徒・奴隷制度に関心があったため。
- アメリカがもつ、“陰”の部分を掘り下げてみたいと思ったから。



## 2. ゼミで学んでいて面白いこと

- ジェンダー（男らしさ、女らしさ）について学べること。
- 歴史も合わせて学べること。
- みんなそれぞれ作品に対しての解釈が違うところが面白いです。また、いろんな人が書いた論文を読んだり、みんなで議論を交わすことで自分の意見を強めることができます。
- 自分では絶対に気づけないこと、ゼミ生や先生から学べるのが本当に面白いです。
- 色々な意見に触れることができる。
- 自分で考え付かなかったような意見を聞けること。
- 一つの作品でも解釈が様々で、答えがないところ。
- 状況描写をみてその背景にある意図を発見したときが面白い。
- 「女性」が描かれた作品について考えてみたかったので、今は毎週それができて楽しいです。
- 作品一つをとっても色々な批評があるように、一つの作品を読んだ時、違う視点からの意見・質問が出るので、新たなことを発見できること。
- 物語を深く読んで、それをみんなで議論することが面白い。
- 一つの作品に対して様々な論文があり、意見があること。
- 一つの作品を深く読み込んで、自分とは異なる解釈と出会うこと。

### 3. 卒論では何について書きたいですか

- ジェンダーや人種差別に関するもの。
- ジェンダー問題とからませて書きたい。
- 1920年代～30年代のアメリカに関するもの。
- アメリカンドリームに関するもの。
- ポールギャリコ

### 4. ゼミ・先生の雰囲気

- 大変だけど、毎回新しい見方があって面白い。
- 本合先生のまとめが丁寧で、とても助かります。
- 先生はとても丁寧で、わからないことはなんでも答えてくださるのでとても勉強になります。また、私たちの意見を尊重してくださり、自信をもって発言することができます。
- みんな真面目で頭が良いので、学ぶことがとても多いです。先生からのアドバイスはいつもの確で、ゼミでやることは多いですが、とても良いゼミです！
- みんなまじめ、先生は困った時、ヒントをくれます。
- 真面目ですが、堅苦しい感じではなく、楽しい雰囲気。
- 皆さん熱心に作品と向き合っていて、刺激を受けます。私は、とても緊張感のある授業だなと思います。
- ほんわかしていて楽しい。メンバーが真面目で自分も頑張れる。
- 私にとってはすごく丁度良い雰囲気です。本合先生がオシャレさんなので、毎週それも楽しみにしています。
- 本合先生は優しいです！各グループの話し合い中、ささっと来て、全く考えていなかった方向から意見を言い、私たちに考えるように促すので、いつも



ハッとさせられます。ゼミのグループの人たちは本当にいい人達で、いつもたくさんサポートしてもらっています。

- とても良い雰囲気。先生もすごく話しやすくいろいろなことを言いやすいゼミだと思う。
- 興味深い話題が多く、面白い！
- アットホームな感じで、グループワークも多いので、仲良くなりやすく発言もしやすい雰囲気です。
- グループの人たちとすぐ仲良くなれるし、意見が尊重されるので居心地の良い環境。先生がお洒落で、それも楽しみにしています！楽しいゼミです！

## 5. 後輩に向けて何か一言！

<1年生・2年生に向けて>

- 興味を持つことが一番大切だと思う。
- 初期からいろんな授業を履修して、自分の学びたいことを決めていると良いと思います。
- 1・2年の頃は、文学の面白さがわかりませんでした。でもこのゼミで学んでから、とても楽しくなりました。自分から積極的に発言することにも抵抗がなくなりました。皆さんも今は何をやりたいか分からなくても、やってみたら楽しいと思うことがあるかもしれませんよ！
- 何か少しでも、文学について興味をもつことが大事だと思います。1年生のうちから作品に触れていると良いです。
- アメリカの背景知識と照らし合わせながら学習すると理解も深まり、面白いです！
- 今のうちに自分の興味がどこにあるのか、リサーチしておくの良い！
- 今後、何について深く学んでいきたいか、今から考えておくの良いと思います。



す。

- 東女はイギリス文学が結構目立っていますが、アメリカもとっても面白いです。セクシュアリティや差別について学び、偏見もなくなります！
- ジャンルをしぼらず、英文学・米文学・英語学と色々なことに触れると選択肢が広がると思います！
- 3年生になると課題が増えて大変になるので、今のうちに色々なことに挑戦し、遊んで多くのことを吸収した方がいいです。
- うっすらでも良いので、自分はこの感じの分野が好きだなとか、深く学びたいことなどを授業からピックアップしておく、スムーズにゼミ選びができるかと思います！

<高校生に向けて>

- 今は勉強。絶対に大学生活に役立つ！
- 大学ではぜひ、自分の興味のあることを勉強してください。なんとなくではやれないくらいの課題の量です（笑）。でも好きなら頑張れます！英文に興味があれば、ぜひ東女に来てください。
- 大学では今まで学んできたことを使って学んでいきます。難しいことが本当に多いですが、とても楽しいです！
- 大学に入って文学にたくさん触れて、やりたいこと分野を決めて下さい！まだ分からなくても大丈夫です！
- 専攻の中でも4つの分野に分かれているので、どういうものなのかなと知ってほしい。
- 受験に向けて大変だと思いますが、自分が大学生になった姿を頭に思い浮かべて、踏ん張ってください。
- アメリカ史をよく読み、世界でのアメリカの立場を考えてみてください。
- 英語の勉強はしておくべきです。
- 勉強を習慣化して、その意欲をそのまま大学まで持ってきてください！そして勉強の際に疑問に思ったことは、解決しないまま忘れるのではなく、入学するまで覚えておいてください。大学では必ず、自分の納得のいくまで深く追求できると思います！